

令和8年度 福岡海星女子学院高等学校 グランドデザイン



SLOGAN: Be One

スクールモットー 「愛をもって真理に向かう」

【本校の使命】カトリック精神に基づく諸徳の習得および人格の完成に努め、各自の貴重な使命の達成にふさわしい教養を培い、聖母マリアを規範として、明日の家庭と社会を培うことに生きがいを感じる女性を育成する。

教育目標

『あなたがたは地の塩である。あなたがたは世の光である。』 マタイによる福音書 5章
 ○まわりの人を大切にし、謙虚な心で奉仕をします。
 ○周りの人を明るく照らし、感謝し、正義と平和を祈ります。
 ○よく学び、よく考え、よく判断し、よく行動し、出会う人々に生きる喜びを伝えます。

目指す生徒の姿 「18歳のわたくし」

- 人間を超えた存在を感じ、カトリックの教えに根差した方向性を持っています。
- 知的能力、学習能力が育っています。
- 人にかかわる能力が伸びてきています。
- 強い意志と、働く意欲を持っています。
- 自己を伸ばし高める力があります。



育成したい資質・能力

- 喜んで宗教を学び、「いのちをたかめる生き方を探究する力」
- 生きて働く「知識・技能」
- 未知の状況に対応できる「思考力、判断力、表現力」
- 自分自身に関する事および他者や社会とのかわりに関する事の両方の視点をもつ「学びに向かう力と人間性」
- 情報を収集・整理・発信する「情報活用能力」
- 他者と協働して課題を解決する「言語能力」

Sound Academic Foundation
確かな学力

Self Realization
自己実現

Rich Sense of Humanity
豊かな人間性

1. 少人数教育
2. 議論があって活気あふれる授業
3. 学び直しとPBPタイムによる個別最適な学びの支援（プライト）
スタサブの活用と基礎講座
4. 英語運用能力を重視した授業
 - ・ネイティブ教諭によるPBL型英語教育
 - ・英語検定2級以上取得
 - ・オンライン英会話
 - ・姉妹校交流プロジェクトの実施
 - ・GTECと英検の計画的受験
5. 通信制課程の指導の充実
 - ・生徒が自ら課題を見つけ、主体性を持って学びを進める態度を醸成する
 - ・生徒がいつでも自学・質問できる体制の確立

1. 一般選抜型入試
 - ・校内、校外模試
 - ・スタディーキャンプ
 - ・スタサブ到達度テスト
2. 学校推薦型・総合選抜型入試
 - ・個人面接指導 ・集団討論指導
 - ・小論文指導
 - ・探究学習論文の作成
3. 進路行事
 - ・上級学校見学
 - ・高大連携講座
 - ・卒業生・職業人講演会、
 - ・上級学校進路ガイダンス
 - ・学年別進路説明会
 - ・三者面談 年2回実施

1. 部活動
 - ・「マナーアップ部活動」
 - ・生徒が協働し、主体性を発揮する部活動へ
2. 学校行事
 - ・宗教行事、ルーツの旅、平和の旅、体育会、海星祭、修学旅行、海外姉妹校派遣・受け入れ研修
3. 総合的な探究の時間
 - ・グローバルリーダーシップ探究 ・グローバルスタディ探究
 - ・こども教育探究 ・ESD 探究 ・自己理解探究
4. ボランティア活動
 - ・「こうのとりのゆりかご」学習と支援 ・海星祭ハザー支援
 - ・街頭募金 ・ボランティア活動 おにぎりの会への参加
5. ユネスコスクールとしての使命を果たす
 - ・宗教講演会、こもれびカフェ、「世界の日」に貢献

令和8年度の教育重点目標

1. カトリック教育を基盤とする人間教育
 - ・他者を思いやり、祈る姿勢を身に着け、社会や人のために自分を差し出すことのできる生徒を育てる
 - ・宗教行事、宗教講演会を通して、新しい生き方に出会い、自分の生き方を積極的に変えていく姿勢を育てる
 - 分かち合い、聴き合い活動を推進
 - ・チャペルノートによって、思考力・表現力・判断力を育てる
 - ・ボランティア活動の推進
2. 教育相談・課題予防的 生徒指導の充実
 - ・スクールマナーに対する意識の向上を図る
 - ・生徒が安心、安全を感じる優しい学校づくり
 - ・傾聴と生徒理解に基づく生徒指導の実践
 - ・全生徒・職員がいじめについて認識を深め、未然防止と早期発見に努める
3. 『議論のある授業』をデザインする
 - ・生徒が、学ぶことと、自分の将来とのつながりを見通すことができる授業を実践
 - ・授業中、生徒がチャンスを見つけ、活躍できる授業を実践
 - ・個性を生かし、多様な人々との協働する授業を実践
 - ・「教える」教育から、学習者主体の「委ねる」教育へ進む
4. 「誰一人取り残さない」進路指導と進路実績の向上
 - ・コースの専門性を一層高め、社会の諸問題に目を向け探究学習を進め、将来の職業につなぐ進路指導
 - ・国公立大学、首都圏大学・カトリック推薦入試の活用
 - ・卒業生講演会と職業人講演会の実施
 - ・進路決定率 100%
5. 学校の国際化を推進、国際交流・英語教育の充実
 - ・世界を身近に感じる学校を創る
 - ・シンガポール海星の受け入れ (6月)
 - ・海外姉妹校への派遣(7月) タイ・ティーラタダ
 - ・私学協会アジア派遣に参加 (8月)
 - ・ニュージーランド ハミルトンガールズ・カバハカチーム(海外姉妹校) 受け入れ(10月)
6. ユネスコスクールとして、世界の平和に貢献する学校となり、ユネスコスクールネットワークによって、より多くの人と関わり、より社会的・世界的視野をもった生徒を育てる。
 - ・「いのち・生き方・平和」について主体的に学び、「18歳のわたくし」に向かって、行動する。
 - ・探究発表会(年2回)の発展と、外部コンテストへの出場。
 - ・ユネスコスクールネットワークで、学校間交流を行う。